

(820919587)

『点』
きみとぼくはここにいる

ジャンカルロ・マクリ/文・絵
カローリーナ・ザノッティ/文・絵
内田 也哉子/訳 講談社

くろい点としろい点だけで、えがかれた絵本です。くろ点さんたちとしろ点さんたちが、なかよくくらすためには、どうしたらいいのでしょうか。シンプルな絵だけれど、いろいろなことをかんがえさせてくれます。



(820838506)

『ホカリさんのゆうびんはいたつ』

はせがわ さとみ/作
かわかみ たかこ/絵 文溪堂

ホカリさんはちいさなまちのゆうびん屋さん。いつものようにはいたつをしていると、声をかけられました。よびとめたのは、なんとたぬき。しかも、おひさまにてがみをとどけたいようで…。ふしぎであたかい3つのでがみのお話です。



(820884310)

『会いたくて 会いたくて』

室井 滋/作
長谷川 義史/絵 小学館

高齢者施設にいるおばあちゃんに会いたい！コロナ禍で会いたくても会えない。しかし、会うことができた喜び。おばあちゃんとの会話が糸電話での交流だった。今の子どもたちは、糸電話を知っているのだろうか？心があたたまるお話です。

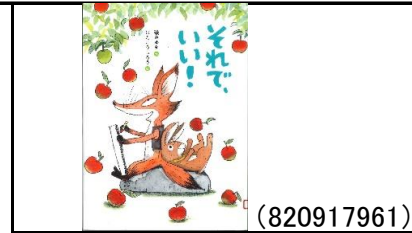


(820913275)

『やまの動物病院』

なかがわ ちひろ/作・絵
徳間書店

町はずれの動物病院の先生は、大きな猫のとらまると暮らしています。夜になると、とらまるのころへ、山の動物たちがやってきます。じつは、とらまるは夜に「やまの動物病院」をやっているのです。先生は、そのことをしりません。とらまるがおいしゃさんとして大かつやくする楽しいお話です。



(820917961)

『それで、いい！』

磯 みゆき/作
はた こうしろう/絵 ポプラ社

絵をかくことが大好きなきつねくん。でも、やまねこやあひるに、かいた絵をバカにされます。そこで、「すごい絵」をかいて、森の展覧会で見かえすことにしました。けれど、なにをどうやってかいたらいいの...？きつねはどんなすごい絵をかいたのでしょうか。心あたたかくなるお話です。



(820924082)

『おねえちゃんって、あれれ、あかちゃん？』

いとう みく/作
つじむら あゆこ/絵 岩崎書店

ココちゃんとなつちゃんの下に弟が生まれました。お母さんのお手伝いをしていたなつちゃんは、ある日あかちゃんの名前を始めます。ココちゃんはなつちゃんが赤ちゃんに戻らないかと心配です。なつちゃんはお姉さんになれるか…。姉妹、兄弟、家族がいる大切さを教えてくれるお話です。



(820877728)

『あっこぎぶりだ！』

塚本 やすし/作
ポプラ社

夕食の家族の楽しい団らんの中に乱入してきたごきぶり。家族とごきぶりの戦いが始まります。最後に活躍したのはだれでしょうか？思わず笑ってしまうお話です。



(820923423)

『ミーノとあしたへむかうバス』

シモーナ・チラオロ/作
福本 友美子/訳 光村教育図書

あたらしいおうちへ向かうために、リスのミーノはバスに乗りました。バスの中で、いろんなすがたをした、いろんなせいかくやいろんなねんれいのじょうきやくたちとふれあいます。むねがキュンとなるお話です。



(820918563)

『2番めにすき』

吉野 万理子/作
高橋 和枝/絵 くもん出版

なつちはネコの学校にかよっています。てんこう生のプリシラにベストフレンド＝1番のともだちのことをおしえてもらい、わたしがプリシラのベストフレンドになりたいと思うけど...？友だちとの時間、自分の時間について考える1冊です。



(820924793)

『こえていける』

パット・ズイトウロウ・ミラー/ぶん
ジェン・ヒル/え
ドリアン助川/やく イマジネーション・プラス

一人でできないこと、どうやって乗り越えられる？それは、だれかとチャレンジしてみる。そうすると、案外簡単に乗り越えられる。勇気をあたえてくれるお話です。